

# カーポートの積雪・大雪対策

## カーポートをお使いの皆様へ

### 雪が降る前に(積雪への備え)

雪が降る前に、お使いのカーポートに次のような不具合がないか点検してください。

- ① 柱にぐらつきがあるかどうか
- ② 金具やボルトの緩み、腐食があるかどうか
- ③ 屋根パネルに破損箇所があるかどうか
- ④ アルミの屋根部材(垂木や母屋等)に折損箇所や垂れ下がり箇所があるかどうか

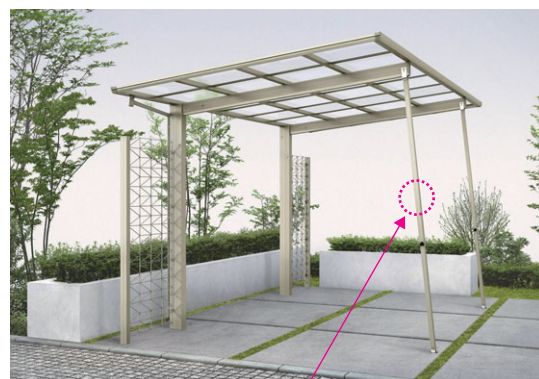


もし、不具合があれば、カーポートを設置した業者やエクステリア商品取扱い店にご相談ください。  
※点検箇所を示した点検表は、日本エクステリア工業会のホームページに公開しておりますので、ご確認ください。



### 補助部材の取付け

屋根の片側に柱のあるカーポートの場合、メーカーによっては屋根の先端を支える補助部材を用意しております。補助部材をお持ちの場合は、雪の降る前にカーポートにセットしてください。  
※補助部材の詳細については、エクステリア商品取扱い店にお問い合わせください。



補助部材



### カーポートの雪下ろしの目安を確認しましょう

商品ごとに耐積雪性能としての積雪量が異なります。柱等に貼ってあるラベルに記載された数値を確認してください。ラベルに記載の数値以上の雪が屋根に積もると、カーポートが破損したり、倒壊するおそれがあります。記載の数値以上の積雪が予想される場合は、雪下ろしが必要になります。

※ラベルがない場合や読めない場合は、カーポートを設置した業者又はエクステリア商品取扱い店にお問い合わせください。



雪量により雪下ろしの目安は変わります。下記を参考に早めの雪下ろしをお願いします。

積雪の種類	積雪の厚み	積雪の重さ	雪下ろしの目安
新雪	降り積もったばかりの雪	軽	一度積もって再度積もると、積雪の重さが増えるので、積雪の厚みが増える前に雪下ろしをしましょう。
湿雪	積雪の厚みが増えるにつれて、雪が重くなる	中	
積り雪	積雪の厚みが増えるにつれて、雪が重くなる	重	

積雪の種類	積雪の厚み	積雪の重さ	雪下ろしの目安
新雪	20cm [ 60kg/m <sup>2</sup> ]	20cm [ 12cm ]	8cm
湿雪	50cm [ 150kg/m <sup>2</sup> ]	50cm [ 30cm ]	21cm
積り雪	100cm [ 300kg/m <sup>2</sup> ]	100cm [ 60cm ]	42cm
積り雪	150cm [ 450kg/m <sup>2</sup> ]	150cm [ 90cm ]	64cm
積り雪	200cm [ 600kg/m <sup>2</sup> ]	200cm [ 120cm ]	85cm

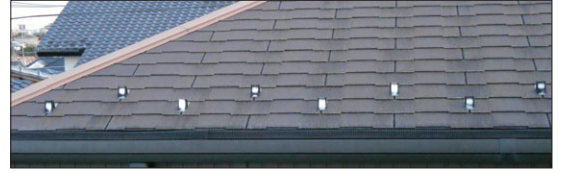
※積雪は必ずしもこの目安です。



## 住宅の屋根に「雪止め金具」の設置をおすすめします

住宅の屋根からカーポートに落雪するおそれがある場合は、「雪止め金具」の設置をおすすめします。

※後付けで設置ができるかどうかについては、住宅建築会社にご相談ください。



## 雪が降る前に(除雪作業への備え)



### 雪下ろしの道具を準備しましょう

カーポート用の雪下ろし道具は、ネット販売で購入可能です。柄の長い車用の雪下ろし道具はカーポートにも利用できるものがあります。

※詳細はインターネットやホームセンター等で確認してください。



### ワンポイント豆知識

雪の備えとして日常的に必要な道具



●スコップ



●すべり止め付長ぐつ



## 雪下ろしの注意事項



### 雪下ろしをしましょう

積雪がラベルに記載の規定量を超える前に必ず雪下ろしをしてください。雪下ろし作業を安全に行っていただくために、次のような点に気を付けてください。

- ①住宅の屋根からの落雪がないか、十分に注意してください。
- ②カーポートの屋根の上には絶対に登らないでください。又、カーポートの屋根には絶対にはしごをかけないでください。雪下ろしに際して止むを得ず踏み台が必要な場合は、踏み台の使用上の注意事項を熟読し、足の踏み外しや転落のないように十分注意し、安全を確保した上で行ってください。
- ③雪を溶かそうとして、水をかけないでください。気象条件によっては凍結して、かえって雪が重くなりカーポートの破損につながるおそれがあります。

※雪下ろしが困難な場合は、カーポートを設置した業者にご相談ください。

# これからカーポートを設置する皆様へ



## カーポート選びのポイント



より安全・安心な商品をお選びください

建築基準法では、地域ごとに垂直積雪量が定められております。メーカーでは、耐積雪量20cm～200cmまでの商品を用意していますので、設置する場所にあつた商品をお選びください。もしもの場合に備えて、ワンランク上の商品をおすすめします。

※各地域の垂直積雪量や商品の詳細については、エクステリア商品取扱い店にお問い合わせください。

都道府県	観測地点	2014年最深積雪(cm)	
		2月9日(日)	2月15日(土)
茨城県	つくば	26	12
栃木県	宇都宮	14	32
	奥日光	32	83
群馬県	藤原	11	34
	みなかみ	6	51
	草津	3	65
	前橋	33	73
埼玉県	熊谷	43	62
	秩父	48	98
千葉県	千葉	33	13
東京都	東京	26	27
神奈川県	横浜	14	28
	甲府	43	114
山梨県	河口湖	65	143

「気象庁ホームページ」参照



## 商品の紹介

設置する場所毎に建築基準法で定められた積雪量にあつた商品をお選びください。



●耐積雪量20cm



●耐積雪量50cm

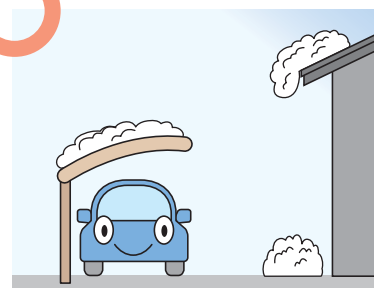
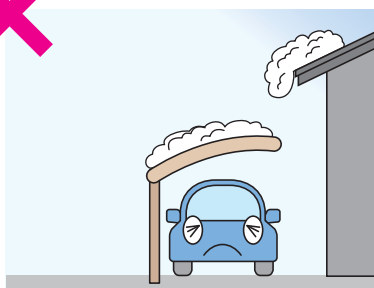


●耐積雪量100cm



## カーポートの配置計画

カーポートを設置する際は、住宅の屋根から雪が落ちない場所を選んでください。

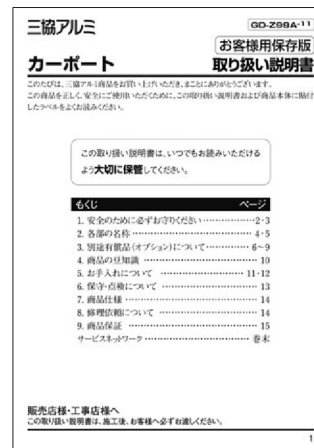




# 取扱説明書を必ずお受け取りください

エクステリアメーカーでは、一部の商品を除いて取扱説明書を準備しています。カーポート等の設置工事が終わって引渡し時に業者の方から必ず取扱説明書をお受け取りになり、使い方・メンテナンス方法等の説明を受けてください。

又、取扱説明書は、商品を安全にご使用いただくためによくお読みの上、大切に保管してください。ご不明な点やお手元にない場合は、業者又はメーカーにお問い合わせください。



## 屋根のあるエクステリア商品について

自転車置場、テラス、囲い商品等はそれぞれの取扱説明書に雪に関する説明がありますので、必ずお読みください。



● 自転車置場 積雪 20cm 仕様



● テラス 積雪 100cm 仕様



● 囲い商品 積雪 50cm 仕様

一般社団法人 日本エクステリア工業会

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-6-9 沖村ビル 5F

TEL (03) 6260-9311

<https://jext.jp/>